

シンガポールの図書館における ビジネス支援サービス



アジアの事例より

海外ビジネス支援サービス調査研究報告会
京都女子大学 桂 まに子

シンガポール図書館のビジネス支援

特徴

(1) **国家的**図書館情報施策「Library2010」

⇒ 04-1, 2, 3

(2) 図書館による**有料**のリサーチサービス

⇒ 05-1, 2, 3

(3) **コワーキング**スペースとしての図書館

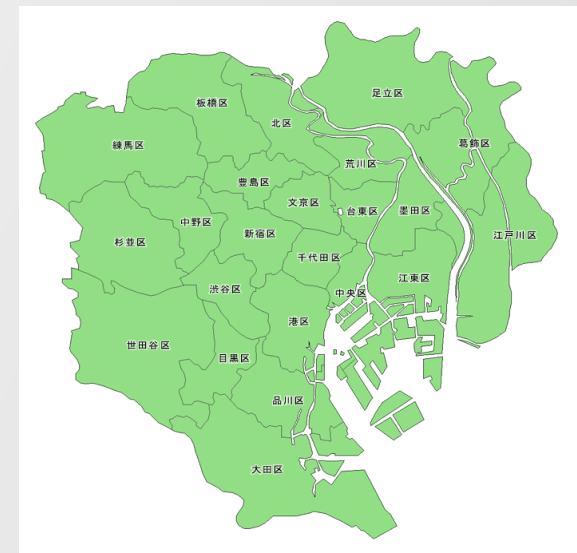
⇒ 06-1, 2, 3, 4, 5

▶ シンガポールの基本情報



By Maximilian Dörrbecker (Chumwa) via Wikimedia Commons

面積
約716km²
⇔
東京23区
約621km²
約900万人



「CraftMAP」
<http://www.craftmap.box-i.net/>

- 人口：約540万人（2013年9月）
- 民族：中華系74%、マレー系13%、インド系9%、その他3%
- 言語：マレー語（国語）、英語（公用語）、中国語、タミール語
- 宗教：仏教、イスラム教、キリスト教、道教、ヒンズー教

シンガポールの図書館数

1980年代末：国立図書館 1館、分館 7館

2005年：国立図書館リニューアル

2014年：National Library 1館

27館

Regional Library(≡ 都道府県立図書館) 3館

Community Library(≡ 市町村立図書館) 23館

Central Singapore 10館

North East 4館

North West 4館

South East 4館

South West 5館

*Neighborhood Library 約50館

(Community Childrens' Library)

「Library2010」(2005)

1990年代以降：国を挙げた図書館開発の本格化

1994年：「Library2000」策定

- ・シンガポール初の図書館情報政策
- ・図書館は情報、文化、生涯教育の拠点

2005年：「Library2010」策定

- ・ 有料のリサーチサービス(ビジネス支援)

図書館の利用対象 4タイプ を明示

子供・青少年、高齢者、成人、ビジネス・政府

「Library2010」のサブタイトル

- Libraries for Life (生活の中の図書館)
→ 子供・青少年、高齢者
- Knowledge for Success (成功を導く知識)
→ 成人、ビジネス・政府

シンガポールは、世界のビジネス・ハブ

図書館サービスの目標

生活の質の向上＋ビジネス・ニーズへの対応

国民や政府に期待される図書館

- IT振興政策を担う機関として (*Library in pocket*)
→ データベース、電子ジャーナルの自宅利用
- 国内の起業を促進する機関として
→ 専門性の高いビジネス支援サービス

知識資産ネットワークの構築と利活用

専門性のある業務・サービスの拡張

レファレンスレベルに応じた給与制度の導入 (1997-)

Reference Level Promotional Scale: RLPS

法人向けリサーチサービス

NLB (National Library Board: 国家図書館委員会)

- Reference Point Service (無料)
- Information Support (¥5,400／日、¥137,700／3日)
- Industry Trend Alert (¥121,500／調査、月単位)
- Research Report (¥461,700／調査)
- Document Delivery Services (¥81,000／デポジット)

個人向けレファレンスサービスを拡大

法人、政府省庁、法定機関のビジネスニーズに応える

有料サービスの一例

- Industry Trend Alert (¥121,500／月)
産業界の新たな動向について知らせるサービス。関連分野の最新トピックを定期的に配信。15-25の注釈と引用が付く。
- Research Report (¥461,700／調査)
各種業績分析(SWOT分析やシナリオ・プランニング、バリュー・イノベーション、バランススコアカード)を用い、特定のテーマの分析結果を報告する。各レポートには、統計やチャート、グラフ、ニュース・ソースが含まれる。

▶ 知識ゲートウェイとしてのNLB

- 政策立案や意思決定に情報取得は欠かせない
- アクセシビリティ、スピード、関連性、双方向性

専門的かつカスタマイズされたリサーチサービス

- 時間と手間を省く
- 正確かつ適切な情報へのアクセス
- プロ意識・・・図書館員の専門性
- 正確かつ分かりやすいダイジェスト情報

NLB
60万以上の
アイテムから

library@office (2014年5月30日-)

- 専門家、経営者、企業幹部、ビジネスマン
(PMEBs)に読書と学習を勧めるプロジェクト

*PMEBs: Professionals, Managers, Executive and Businessmen

- 図書館の公共スペースを有料で提供
使用料 約¥5,000／日
レンタルオフィス会社「Regus」のHPから予約
Jurong Regional Library (1F)
Geylang East Public Library (3F)
Toa Payoh Public Library (1F)
トア パヨ

ゲイラン イースト Geylang East Public Library



Singapore, Regus Express Geylang East Public Library

<http://www.regus.co.jp/locations/business-centre/singapore-regus-express-geylang-east-public-library>

▶ library@officeのイメージ



会議施設

ステップ 1 申込み内容を確認する

ステップ 2 会議室でのサービスを選択する

会議室の種類

☒ 窓側標準 (SG\$88)

オプション

ご予約の会議室

50 Geylang East Avenue 1 Geylang Public Library Level 3 Singapore 389777

ご利用日: 16/07/2014 部屋料金: SG\$88

ご利用時間: 10:00-20:30 サービス料金: SG\$0

ご利用人数: 2 合計料金: SG\$88

概算料金: ¥5223

料金には、税金・付加価値税は含まれていません。

◀ 前へ

次へ ▶

ステップ 3 予約する

電話でお問い合わせ
0120-924-750



オーダーをお忘れなく

- ✓ お茶、コーヒー、ビスケット
- ✓ LCDプロジェクター
- ✓ フリップチャート
- ✓ ランチのオーダーもお忘れなく

全国の
リージャスビジネスセン
ターで
WiFiアクセスが無料です



*Price includes 10% Discount rate

▶ library@officeで外部連携

- Infocomm Development Authority (IDA)
オフィスへ行く代わりに自宅近くの公共スペースで働く
労働形態を推奨。
- Smart Work Centres (SWC)
オフィス環境にある機器を整える。

情報通信開発庁
(シンガポールの
法定機関)

図書館をコワーキングスペースに

六本木ライブラリー、千代田図書館、

BICライブラリは似ている？

参考情報 (accessed 2014-07-13)

- 「National Library Board Singapore」 <http://www.nlb.gov.sg/>
- 「Library 2000: Investing in a Learning Nation」
Library 2000 Review Committee, 1994
- 「Library 2010: Libraries for life, Knowledge for success」
National Library Board, 2005
- 「Research Services for Corporate Clients」(NLB)
<http://www.nlb.gov.sg/Research/ResearchServicesforCorporateClients.aspx>
- 「Smart Work Centres Officially Open in Public Libraries」
<https://www.ida.gov.sg/About-Us/Newsroom/Media-Releases/2014/Smart-Work-Centres-Officially-Open-in-Public-Libraries>
- 宮原志津子「シンガポールの図書館法制と政策」『図書館界』Vol. 60, No.6, 2009.3, p.400-410.